

新北市藝遊

新北市ニューアート新北市博物館と芸術文化情報

日文版

4

Apr. 2020



カバーストーリー

亜熱帯の花園—絵付け陶磁器展

今回の展示会は「亜熱帯の花園」をテーマに、歴史の変遷に沿ってフォルモサの貴重な独自の動植物をカラフルに描いた陶磁器作品が400点以上展示されます。絵付け陶磁器の起源、隆盛期を迎えた18世紀の作品、1970年代以降の鶯歌における絵付け陶磁器輸出の発展、1980年代以降の書道家や画家たちによる絵付け陶磁器産業への参与を示す事例、現在の鶯歌の絵付け産業の栄光、現代アーティストが自由に各種絵付け技法を用いて作り上げた絵付け陶磁器作品などが展示されています。

絵付け陶磁器 時代の物語を描く

陶磁器の絵付けでまず思い浮かぶのは明朝成化の鬥彩、清朝康熙、雍正、乾隆年間の華麗な粉彩、珐瑯彩、或いは17～18世紀のフランスのセーヴル、ドイツのマイセン、ロシアのインペリアルポーセレン、日本の薩摩焼、九谷焼、伊万里焼などです。これらは、様々な花、植物、昆虫や動物を描いた皇室御用達クラスの作品で、皇族の品格が垣間見られる一方で、芸術品の絵付け文様を観察しながら、その時代、気候、地理的位置、更には国際貿易の軌跡の含意を推論しながら楽しむことができます。

二大博物館とタッグを組む

代表的絵付けコレクションを一度に満喫

今回の展示会は、光栄にも国立故宮博物院との共同主催です。故宮が企画した絵付けをテーマとするテクノロジーインタラクティブニューメディア作品が4



点展示され、双方向性のある興味深い展示によって、大人も子供も深く学習できます。また、協賛機関である国立歴史博物館所蔵の新石器時代から漢、唐、宋金、元、明、清の時代の陶磁器コレクション18点など、あらゆる時代の代表的絵付け作品を一度に満喫できます。また、歴代絵付け陶磁器展示エリアでは、プライベートコレクターが所蔵する博物館クラスの華麗な作品、絵付けが精緻な日本の代表的な絵付け文物が展示されており、素晴らしい展示会が期待できます。

領域をまたいだ創作 芸術のエネルギーを表現

特別な点としては、本展示会のメインビジュアルイラストを、アメリカ・カリフォルニアのアートセンター・カレッジ・オブ・デザインを卒業した台湾人アーティストの陳純虹氏に制作を依頼しました。鮮やかな色彩、シンプルなラインによって、亜熱帯の花園の多様な動植物を表現しています。作品『11号花瓶』も今回出展されており、領域を跨いだ創作でアーティストの芸術のエネルギーが表現されています。

亜熱帯の花園—絵付け陶磁器展

● 04/03-09/20
● 新北市立鶯歌陶磁博物館
☎ 02-8677-2727
🌐 www.ceramics.ntpc.gov.tw



鉱山を歩いて学ぶ—採金の道をひもとく

新北市の水金九（水南洞、金瓜石、九份）地区には多くの鉱業遺跡があり、産業と生活の関わり合いが各所にある遺跡のつながりとリンクしています。今回の展示では、鉱山を定番の良書として、人々が「採金の道」を通じて鉱山に属するシーンや記憶の物語を読み取ることができるようガイドします。



会期 即日より06/28まで
場所 新北市立黄金博物館

📍 新北市瑞芳区金光路8号
☎ 02-2496-2800
🕒 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00（第一月曜日休館）
🚗 台北—金瓜石：台北 MRT「忠孝復興」駅2番出口前にて基隆客運（バス）1062系統に乗り→瑞芳、九份を経て終点「金瓜石」にて下車。



デモンストレーション

鶯歌のベテラン陶芸家である詹国祥氏は、初期の台湾の窯場で陶芸の大家らが伝承したろくろを回す技術を再現しています。足を使い、ろくろを蹴りながら陶器の形を作り、人力で数々の唯一無二の、ろくろによる陶芸の伝統技法を造り出しています。



会期 土・日、休日
場所 新北市立鶯歌陶磁博物館

📍 新北市鶯歌区文化路200号
☎ 02-8677-2727
🕒 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00（第一月曜日休館）
🚗 鉄道→台湾鉄道の区間車に乗りして鶯歌駅にて下車。文化路出口から出て、徒歩約10分。



茶ポリフェノール・ラボ—全身で感じるお茶特別展

「五感でお茶を楽しむ」をテーマに、科学的な分析を通して、五感とお茶を味わう関係を明らかにします。また様々な体験学習も可能で、単に展示を見るだけでなく、五感を使ってお茶の楽しみ方を学ぶことができます。



会期 即日より11/08まで
場所 新北市坪林茶業博物館

📍 新北市坪林区水德里水鯨漚坑19-1号
☎ 02-2665-6035
🕒 月曜～金曜 09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-17:30（第一月曜日休館）
🚗 MRT→新店駅で下車し、923または緑12の新店客運バスに乗り換えて坪林中学駅で下車、徒歩約5分で到着します。



台日アーティスト交流合同展—動と静の瞬間

今回の台日交流合同展では、技法やジャンルの領域を超え、台湾のアーティスト陳璐さん・林紹傑さん・陳瑞鴻さん・謝涵さんと、日本のアーティスト山川さやかさん・仁添まりなさん・山内望起子さん・成清有花さん・辻梨絵子さんの作品が共に展示されます。



会期 04/04-04/28
場所 滬水一方—漁人埠頭アートスペース

📍 新北市淡水区觀海路91号3-4階
☎ 02-2805-0308
🕒 月曜～金曜 10:30-17:00、土曜～日曜 10:30-18:00（第一月曜日休館）
🚗 MRT→淡水信義線の淡水駅紅26番線、836番線のバスに乗り各古跡スポットのバス停で下車。



飲酒 Bar — アジア酒文化特別展

新北市立十三行博物館と国立歴史博物館が共同で企画したこの特別展では、酒器と文献資料を通して、東アジアの酒文化と西洋文化との交流の歴史が説明されます。参観者はお酒にまつわる物語を聞きながら、酒器の繊細な趣を愛でることができます。



会期 即日より 06/21 まで
場所 新北市立十三行博物館

- 📍 新北市八里区博物館路 200 号
- ☎ 02-2619-1313
- 🕒 09:30-17:00 (第一月曜日休館)
- 🚶 淡水線「淡水駅」→渡し船→紅 13 番バス→十三行博物館、または、渡し船→紅 22 番バス、704 番バス→仁愛路口→徒歩 5 分→十三行博物館。



林本源園邸の案内イベント

国定古蹟である林本源園邸は、台湾でいちばん完全保存されている庭園建築です。その回廊、水辺の庵、樓閣などは、どれも当時の趣を現代に伝える重要文化財です。園内ではボランティアによるガイド解説が 1 日 4 回おこなわれ、休日は 5 回おこなわれます。日本語と英語のガイドも予約によってご利用いただけます。



会期 即日より
場所 国定古蹟林本源園邸

- 📍 新北市板橋区西門街 9 号
- ☎ 02-2965-3061#23
- 🕒 09:00-17:00 (第一月曜日休館)
- 🚶 MRT → 板南線 (青ライン) 「府中駅」で下車し、1 番出口から徒歩約 8 分。



2020 年新北市アーティスト合同展

新北市は、豊かな自然の地形と都市景観、厚い文化的素地を有し、詩文や書画に携わる人々が各地に芸術文化の集落を構えています。そして今回、アーティストの交流を促すことを目的として、視覚芸術界の一大イベントとなる新北市アーティスト合同展を開催いたします。



会期 即日より 04/22 まで
場所 新北市芸術文化センター

- 📍 新北市板橋区莊敬路 62 号
- ☎ 02-2253-4417
- 🕒 09:00-17:00 (第一月曜日休館)
- 🚶 MRT 板南線 (ブルーライン) で新埔駅へ。4 番出口を出て右折し、横断歩道を渡り文化路二段 182 巷まで直進し、右折。再び直進し約 3 分で到着。



2020 新北市美術家合同展—水墨と水彩

第 19 回「新北市美術家合同展」が、即日より新北市内の 9 大芸文館で開催されます。会場の一つである新北市新莊文化芸術センターでは、水墨系および水彩系の芸術作品 67 点が展示されます。ぜひ、足をお運びください。



会期 即日より 04/19 まで
場所 新莊文化芸術センター

- 📍 新北市新莊区中平路 133 号
- ☎ 02-2276-0182
- 🕒 月曜～金曜 09:00-21:00、土曜～日曜 09:00-17:30
- 🚶 MRT 「新莊」線に乗り、新莊駅で下車。1 号出口で 257 に乗り換え、「新莊普爾駅」で下車。



甬道を体験しよう

日本統治時代に造られた弾薬輸送用の通路は、各部屋との仕切りがクロスするように設計されており、弾薬と人を護るようになっていました。合計 10 の出入り口があります。戦後、軍人とその家族が入居してからは、子供たちの探検ごっこの秘密基地となりました。



会期 即日より
場所 空軍三重一村

- 📍 新北市三重区正義南路 86 巷
- ☎ 02-2979-1815
- 🕒 10:00-18:00 (第一月曜日休館)
- 🚶 中和新蘆線 - 蘆洲ラインで「徐匯中学駅」または「三和中学駅」で 221、306 バスに乗り換え「正義南路底」へ。



華やかで繊細な織物芸術

泰雅 (タイヤル) 族は台湾原住民の中で最も機織りに長けた民族です。伝統的な衣服の多くがカラムシを主原料としており、更に色鮮やかな毛糸や貝殻装飾をあわせています。織物の衣服・飾りには、上着、胸当て、スカーフ、スカート、頭飾りなどがあり、且つ地区により色彩も異なります。



会期 即日より
場所 織物展示エリア

- 📍 新北市烏來區烏來里烏來街 12 号
- ☎ 02-2661-8162
- 🕒 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00 (第一月曜日休館)
- 🚶 MRT 新店ラインで終点・新店駅へ。新店客運 849 号バスに乗り換えて烏來メインステーションで下車。



実験ゲーム展—ゲームの DNA の再構築

この展示会は、ゲーム創作がいかに多角的でフレキシブルなものかを紹介します。ゲームには、仮想現実ゲーム、拡張現実ゲーム、代替現実ゲーム、マルチプレイヤーゲーム、コンピューターゲームなどがあります。「遊ぶ」という体験からゲームの媒体を再認識することができます。



会期 即日より 05/31 まで
場所 府中 15

- 📍 新北市板橋区府中路 15 号
- ☎ 02-2968-3600#211
- 🕒 09:30-18:30 (第一月曜日休館)
- 🚶 MRT → 板南線に乗り、府中駅で下車。2 番出口を右へ進み、徒歩約 40m で到着。もしくは 1 番出口を右へ進み、道を渡って直進。約 3 分で到着。



スピノフ物語 — 康力文、陳威諺、呉岱穎共同展

童話のスピノフですって？赤ずきんが赤ずきんでなくなり、3 匹の子豚も普通の子豚でなくなってしまう。森の中のお菓子の家にはだれもおらず、不思議な子馬が森に現れます！一体何が起こったのでしょうか？一緒に森の中に入って童話の世界に浸りましょう。



会期 即日より 04/28 まで
場所 435 芸術文化特区

- 📍 新北市板橋区中正路 435 号
- ☎ 02-2969-0366
- 🕒 月曜～金曜 09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-18:00 (第一月曜日休館)
- 🚶 MRT → 板南線 (青ライン) 「板橋駅」で下車し、2 番出口から板橋バスステーションで 310、307、810、857、786 バスに乗り、「板橋中学、板橋 435 芸術文化特区」で下車。



陶の彩衣—新北市陶芸釉薬研究協会会員合同展

新北市陶芸釉薬研究協会は、釉薬の配合法である「三角配合法」の推進に力を注いでいます。年度展示会を通じて、陶芸創作者が互いに成果を展示し、釉の技術を学び磨き合うとともに、皆様にも会員の努力の成果を披露いたします。



会期 即日より 04/12 まで
場所 新北市客家文化園区

- 📍 新北市三峡区隆恩街 239 号
- ☎ 02-2672-9996
- 🕒 月曜～金曜 09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-18:00 (第一月曜日休館)
- 🚶 板南線 (青ライン) 「永寧駅」→台北客運バス 917、981 三鶯線先導バス



2020 新北市美術家合同展—油絵とミクストメディア

第 19 回「新北市美術家合同展」が、即日より新北市内の 9 大芸文館で開催されます。会場の一つである新北市美麗永安生活館では、油絵およびミクストメディアの芸術作品 39 点が展示されます。ぜひ、足をお運びください。



会期 即日より 04/19 まで
場所 新北市美麗永安生活館

- 📍 新北市中和区中和路 390 号 2 階
- ☎ 02-2929-8830
- 🕒 11:00-19:00 (第一月曜日休館)
- 🚶 MRT オレンジラインで永安市場駅下車。

